【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和2年5月14日(2020.5.14)

【公開番号】特開2019-170386(P2019-170386A)
【公開日】令和1年10月10日(2019.10.10)
【年通号数】公開・登録公報2019-041
【出願番号】特願2019-90294(P2019-90294)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｇ　9/00　(2018.01)
Ａ０１Ｇ　22/05　(2018.01)
Ａ０１Ｇ　9/02　(2018.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｇ　9/00　Ｃ
Ａ０１Ｇ　9/00　Ｊ
Ａ０１Ｇ　22/05　Ａ
Ａ０１Ｇ　9/02　６１０Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和2年3月30日(2020.3.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
培地を入れたポットで園芸作物の苗を育苗し、
前記育苗された苗が収容された前記ポットを、ポットホルダーの孔に前記ポットが取り外し可能に挿着されることにより前記ポットのうちの鉛直上方向における端部が前記ポットホルダーに支持された状態にて、温室内に設置された支持体に供給し、
前記供給されたポットにおいて、前記園芸作物を育成し、前記育成された園芸作物の収穫を行い、
前記園芸作物の収穫が行われたポットを前記ポットホルダーから取り外すとともに、新たに育苗された苗が収容されたポットを、前記ポットホルダーの孔に挿着することにより、当該ポットの前記支持体への供給に当該ポットホルダーを用いることを特徴とする園芸作物の温室栽培方法。
【請求項２】
前記園芸作物の収穫が行われたポットから前記園芸作物を取り除くとともに、前記園芸作物が取り除かれたポットで前記園芸作物の苗の育苗を新たに開始することを特徴とする請求項１記載の園芸作物の温室栽培方法。
【請求項３】
前記ポットホルダーが、前記支持体に沿った方向における両端部に、鉛直方向に沿って延びる側壁を有することを特徴とする請求項１又は２記載の園芸作物の温室栽培方法。
【請求項４】
温室内に互いに平行に設置された一対の支持体と、
前記一対の支持体に配置される複数個のポットホルダーと、
を備え、
前記ポットホルダーは、
平板状であり、且つ、前記一対の支持体に支持される一対の被支持部を有し、且つ、前

記一対の被支持部の間に、育苗された苗が収容されたポットを取り外し可能に挿着する孔を有する平板部と、
前記一対の被支持部が前記一対の支持体にそれぞれ支持された状態において、前記一対の被支持部の間の、前記一対の支持体に沿った方向における両端部において、前記平板部から鉛直方向にて延出する側壁と、
を備えることを特徴とする園芸作物の栽培装置。
【請求項５】
温室内に互いに平行に設置された一対の支持体に配置されるとともに、
平板状であり、且つ、前記一対の支持体に支持される一対の被支持部を有し、且つ、前記一対の被支持部の間に、育苗された苗が収容されたポットを取り外し可能に挿着する孔を有する平板部と、
前記一対の被支持部が前記一対の支持体にそれぞれ支持された状態において、前記一対の被支持部の間の、前記一対の支持体に沿った方向における両端部において、前記平板部から鉛直方向にて延出する側壁と、
を備えることを特徴とするポットホルダー。